

08/06/06

●花の季節を堪能。電車を利用して

4月から5月にかけて、越谷駅から気軽に行ける花を見てきました。

●茂林寺のサクラソウ（2008/04/14）

越谷駅から東武・伊勢崎線の電車で茂林寺駅まで50分。歩いて15分ほどで童話「文福茶釜」で知られる茂林寺へ。お寺を左に見ながら行くとサクラソウが見られる場所に行きつく（有料）。



越谷から「花をたずねて」ウォーキング

お寺の入り口にたつ、たぬき像。



越谷から「花をたずねて」ウォーキング

●あしかがフラワーパークのフジ・大藤 (2008/04/28)

越谷駅から東武・伊勢崎線の電車で足利市駅まで1時間。そこからシャトルバスで15分。

あしかがフラワーパークのフジ・大藤を見てきました。同じ位置から朝日新聞も写真を撮って掲載していました。



越谷から「花をたずねて」ウォーキング

●鴻巣駅近くのポピー乱舞風景（2008/5/26）

高崎線・大宮駅から15分ほどで鴻巣駅へ。駅前からバスで5分。バス停から荒川河川敷のポピー畑まで徒歩で10分ほど。ポピー畑は「日本一の川幅」と宣言した荒川の御成橋下に広がっています。

「富士山（富士見百景にも選定された）は絶景」とも謳っていましたが、当日は見られませんでした。



08/06/17

●梅雨の合間にアジサイ、ショウブを見してきました。

●本土寺(松戸市・JR常磐線北小金駅)(2008/06/16)

越谷駅からJR武蔵野線・南越谷駅で乗り換え15分ほどで新松戸駅へ。そこでまた乗り換えて常磐線・北小金駅へ。その間30分ほど。駅からは進行方向(柏駅方向)左側の細い道へ。道沿いに行くと長谷山(ちょうこくさんと読む)本土寺の石柱があり、長い参道が登場。気持ちのいい緑のプロムナードが10分弱、続いている。

<http://www.hondoji.com/>

同寺のHPでは「七百年前に日蓮聖人により命名された歴史深いお寺です。別名“四季の寺”と親しまれている名刹で、100本の桜、5000株の花菖蒲、1万株の紫陽花、そして1000本ものモミジが境内を素晴らしく彩ります」とうたっています。



越谷から「花をたずねて」ウォーキング



変わったアジサイ。

越谷から「花をたずねて」ウォーキング



ショウブも見事でした。

08/07/07

●行田市の「古代蓮の里」では、蓮が豪華絢爛に咲いていた。

●古代蓮の里（行田市・秩父鉄道行田市駅）（2008/07/07）

東武・伊勢崎線の越谷駅から40分で羽生駅へ。秩父鉄道に乗り換えて12分ほどで行田市駅へ。ここから市内循環バスで「古代蓮の里」に着く。『朝日新聞』（2008/07/05）で「午前中、早い時間が見どころ」と紹介されていたので、8時54分発のバスに乗ったら、同好のおばちゃんたちがいっぱいいた。「古代蓮の里」の入り口付近には、各国の蓮があるのにはびっくりした。しかしやっぱり「公共事業の工事中に掘り起こして発見した」（現地の紹介文）古代蓮は見事に咲き誇って、楽しませてくれた。

[行田市古代蓮の里のHP](#)



越谷から「花をたずねて」ウォーキング





世界中の蓮の紹介エリアもあった（この右側でした）。



忍城

08/07/17

●ニッコウキスゲを見に尾瀬へ。

●尾瀬沼（福島県の沼山峠より）（2008/07/15～16）

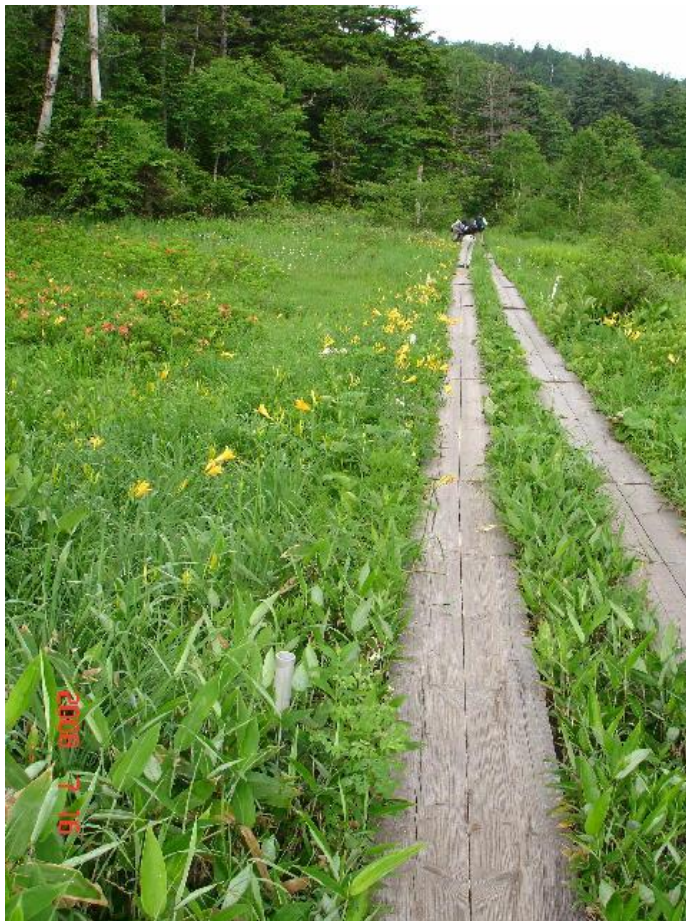
東武・伊勢崎線、越谷駅から春日部駅へ。ここから特急で鬼怒川温泉駅経由して野岩鉄道で会津高原尾瀬口駅下車（この間2時間）。そこからバスに乗って2時間で沼山峠へ。沼山峠を越えて、定番の大江湿原を通って、尾瀬沼畔へ。期待したニッコウキスゲは見る影もなかった（滞在中に、尾瀬をよく知る人が、「シカの食害」の影響をもろに受けてニッコウキスゲが大被害を受けていると話してくれた）。

[尾瀬へようこそ・総合案内のHP](#)



燧ヶ岳

越谷から「花をたずねて」ウォーキング





ニッコウキスゲ



越谷から「花をたずねて」ウォーキング



08/08/07 ● 富弘美術館に行ってきた。

● 群馬県みどり市東村 (2008/08/6)

暑い夏は、どこにも行かずにじっとしていようと思ったが、越谷駅頭で「わ鐵ぶらり旅一足尾溪谷のご案内」のパンフレット、カード、チラシが入ったビニール袋をもらった。

中に「富弘美術館」の案内リーフレットを見て、いろいろ調べたら、なんとすばらしい画家なんだと思った次第（少しは知っていたのだが）。

本は『愛、深き淵より 筆をくわえて綴った生命の記録』（[星野富弘](#)著、立風書房、1981年初版発行、1998年4月第136刷——これもすごい。[新版は学習研究社](#)より出ている）。そこで越谷駅 7 時 53 分→東武動物公園 8 時 17 分（りょうもう 5 号）→相老駅乗り換え→わたらせ溪谷鐵道の神戸駅着（10 時 20 分）。バスで富弘美術館へ。



富弘美術館の入り口

越谷から「花をたずねて」ウォーキング



富弘美術

館の2階から見た風景



わたらせ渓谷鐵道（相老駅で）

08/09/12(これは童心に返って)

●鉄道博物館は今日もいっぱいでした。

●さいたま市大宮区 (2008/09/08)

夏休みも終わったので、埼玉名所になった「鉄道博物館」に行ってきた。
越谷駅 8:53→春日部駅→大宮→ニューシャトル鉄道博物館駅着 9:50 分

10 時開館なので着いたら早いほうかなと思ったが、すでに 500 人ほどが並んでいた。

お客さんは、夏休み明けで子どもたちも少なかったが、30 代夫婦も子ども連れで訪れていた。

どこ行っても中年女性が多いのだが、ここでは定年後の男性が多くみられた。入ったばかりのところで、ボランティアの解説を聞いている集団がいたが、オジサンが多かった。オジサンさんにも行ける所もできた感じ。いいですね。

しかし、各地に広大な空き地を持っている JR は なぜこんなに狭く客車や機関車を据え付けて展示をしているのか、ハコニワ文化の悪さの極限を見た思いがした。

[鉄道博物館のHP](#)

越谷から「花をたずねて」ウォーキング



鉄道博物館の内部(露出を変えてある)



越谷から「花をたずねて」ウォーキング



08/10/13

●真っ赤なサルビアの花を一杯見てきました。

●さいたま市西区 (2008/10/13)

新聞で紹介があったので、大宮花の丘農林公苑に行ってきた。越谷駅発 8 : 35 → 春日部駅 → 大宮駅 → 上尾駅 9 : 26 着。駅西口から「ぐるっとくんバス」に乗って 20 分ほどで着いた。朝早かったので、公苑はそれほど混んでなくて、ゆったり花見物ができた。真っ赤なサルビアがこれほど植えられているのを見たのは初めて。残念ながらブルーサルビアは見られなかった。上尾の農村地帯にある公苑だが、元は一般廃棄物処理場だったと書かれていた。今は市民の憩いの場になっているので、当時を知る地元の人々は、ホッとしているのではないかなー。

[さいたま市大宮花の丘農林公苑のHP](#)



越谷から「花をたずねて」ウォーキング



08/11/22

●国営昭和記念公園の秋を見てきた。

●東京都立川市緑町 (2008/11/22)

テレビでイチョウが紅葉してトンネルを作っている風景が、放映されていた。
早速、越谷駅発 8 : 53 の東武伊勢崎線から武蔵野線・南越谷駅乗り換え西国分寺駅へ。

そこで中央線に乗り換え西立川駅まで 1 時間ほどで着いた。

公園は有料で 10 時開場であったが、もうすでにイチョウ並木の下はいっぱいだった。

公園はかなり広く、東京ドームの何倍もあると書かれていたが、日本庭園の周りに秋が広がっていた。

[国営昭和記念公園のHP](#)



越谷から「花をたずねて」ウォーキング





08/11/29

●花田苑など越谷の秋も紹介してみたい。

●埼玉県越谷市（2008/11/29）

花田苑は越谷市の名所の一つであるが、夏はホタルが舞い、春はシダレザクラが咲く。

秋はこの地にも紅葉をもたらすと聞いていたので、訪れてみた。

同地には能楽堂も創建されていることは、立派以上の言葉が見つからない。

また日常적으로世話になっている越谷市立図書館入り口の紅葉も、きれいでだった。

[越谷市・花田苑のHP](#)



越谷から「花をたずねて」ウォーキング



能楽堂



越谷市立図書館入り口の秋

09/04/10

●幸手市の権現堂のさくらと菜の花のコラボレーション

●埼玉県幸手市(2009/04/06)

春です。やっぱり、さくらです。埼玉県を代表する「権現堂桜堤」を見に出かけた。

東武線伊勢崎線越谷駅→幸手駅(この間、25分)→徒歩で30分ほどで権現堂桜堤へ。平日の4月6日(月)にもかかわらず、家族連れと女性たちでさくら見物客がいっぱいでした。

男はかわいそう！

まずは住まいの近くの東越谷第3公園のさくら。



越谷から「花をたずねて」ウォーキング

幸手の「権現堂のさくら」（地元の観光ポスターと同じ立ち位置か？）





越谷から「花をたずねて」ウォーキング



●秩父のサクラソウ（2009/04/27）

越谷駅から東武・伊勢崎線の電車で羽生駅まで 40 数分。羽生乗換えで秩父鉄道で延々1 時間半乗って、御花畑駅へ。

そこから歩いて 15 分で芝桜の丘→武甲山。

武甲山はセメントの原料となり回りも削られ、中は空洞に近いと聞いたが、一度、みてみたいものだ。

医療生協さいたまの秩父生協病院に取材で何度も通っていたが、仕事を離れて時間がありやっと見てきた。



越谷から「花をたずねて」ウォーキング



09/10/21

●国営ひたち海浜公園の紅葉したコキアの群生を堪能。

●茨城県ひたちなか市（2009/10/19）

紅葉したコキアの群生がテレビで紹介されたので、早速見に行った。その場所は、「国営ひたち海浜公園」。今年の冬に、デイケアひかりの森の研修バス旅行で、入り口まで行ったが、大雨で入らなかったところ。今回は、東武線越谷駅発 8 時 50 分→新越谷駅乗り換え、武蔵野線南越谷駅→新松戸駅乗り換え 柏駅 9 時 53 分発→勝田駅 10 時 53 分着。駅前からバス・20 分で海浜公園西口着。公園入り口から徒歩 7, 8 分でみはらしの丘に咲くコスモスと 3 万株のコキアが紅葉していた。やや盛りを過ぎたようですが、見事に色づいていた。

コキアは、ラテン名で、ホウキギ（箒木）といい、アカザ科ホウキギ属の一年草。別名、ホウキグサ（箒草）。



正面が海浜公園西口

越谷から「花をたずねて」ウォーキング



越谷から「花をたずねて」ウォーキング



越谷から「花をたずねて」ウォーキング



越谷から「花をたずねて」ウォーキング

07/04/04

●近所の桜が満開



2007年3月13日に咲いた寒ざくら(越谷市の新方川河畔)

越谷から「花をたずねて」ウォーキング

07/04/06(これは地元のご紹介)

●越谷・旧日光街道沿いに今も残る古商家

写真を撮っていると、「昔はこの街道を通じて参勤交代が行われたんだ」と、街のおじさんが声をかけてくれた。「もうなくなっていくよ」とさびしい話も。

この場所は一度、自転車で通ったのだが、どこにあるのか思い出せない状況だった。つい最近行った元荒川の桜見物に行く途中にあった。



[越谷市商工会](#)の近く(越谷市中町)

越谷から「花をたずねて」ウォーキング



同じ街道沿い(同上)